

手動真空吸盤 MagSafeホルダー

取扱説明書 ver.1.0



この度は、真空吸盤取付けMagSafeホルダー「**200-STN094BK**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①ホルダー 1台
- ②メタルリング 1枚
- ③補助プレート 1枚
- ④クリーナー 1枚
- ⑤保護シール 3枚

※欠品や破損があった場合は、**品番**(200-STN094BK)と
上記の番号(①～⑤)と**名称**(クリーナーなど)を
お知らせください。

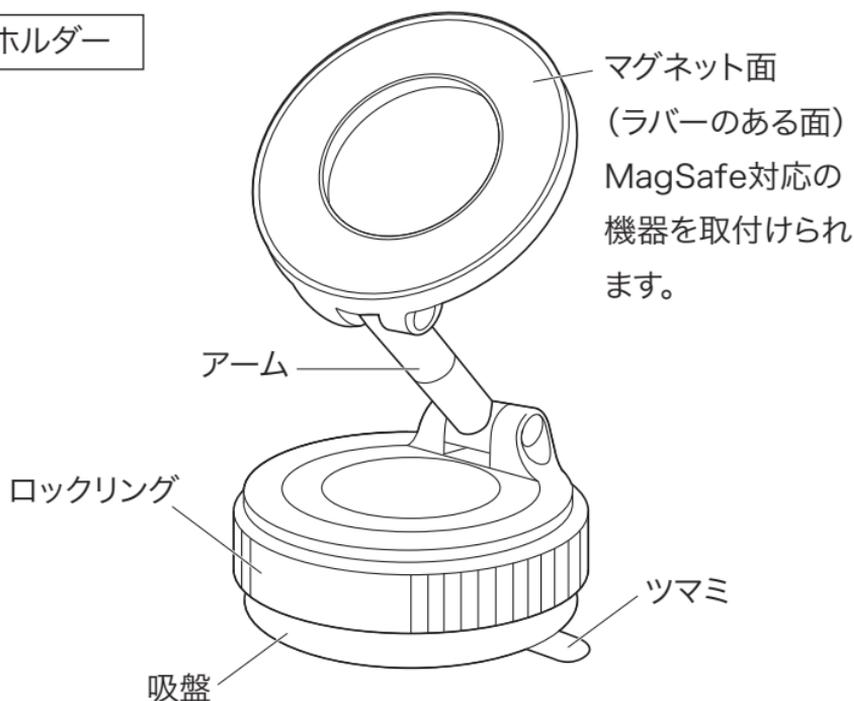
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

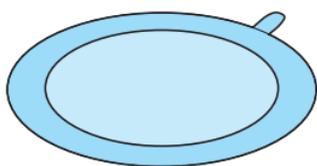
1各部の名称とはたらき	P.3
サイズ	P.4
可動範囲	P.4
2.使用方法	P.5
設置方法	P.5
凹凸やシボのある面に取付ける場合 (補助プレート使用時)	P.7
凹凸やシボのある面に取付ける場合 (保護シール使用時)	P.8
MagSafe非対応の機器を取付ける場合	P.9
取外し方法	P.9
3.車で使用する場合	P.10
ご注意	P.10
取付け位置について	P.11
車へ設置する場合	P.12
4.仕様	P.13
5.対応機種、設置条件	P.13
対応機種	P.13
設置条件	P.13
6.警告・注意	P.14
7.保証規定	P.16

1.各部の名称とはたらき

①ホルダー

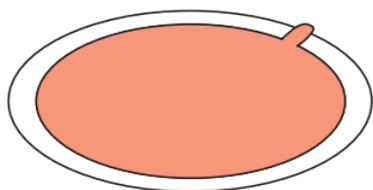


②メタルリング



はくり紙をはがして
スマートフォンなどの機器に貼り付けます。
※青色のはくり紙側が取付面になります。

③補助プレート



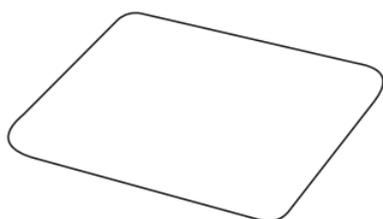
凹凸やシボがある面に取付けたい
場合に使用します。
※赤色のはくり紙側が設置面になります。

④クリーナー



設置場所の表面の汚れを落とすのに
使用します。

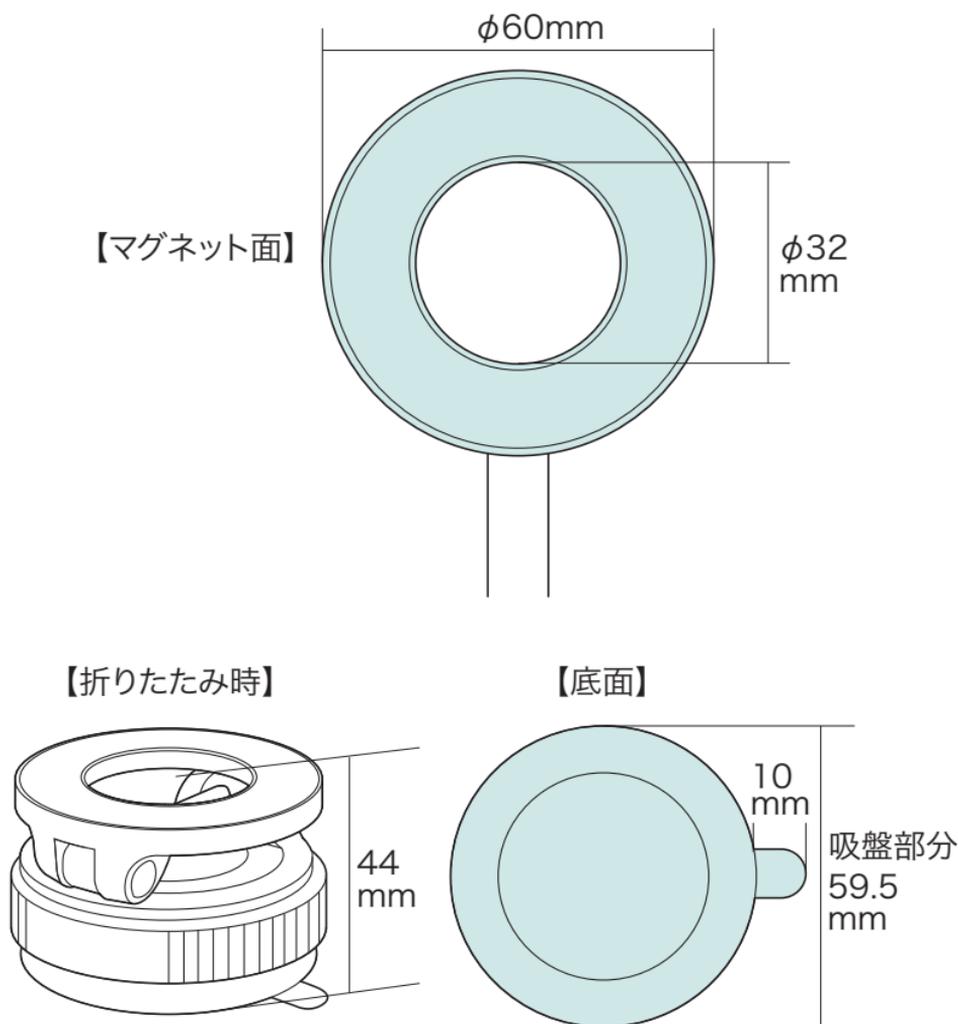
⑤保護シール



凹凸やシボがある面に取付けたい
場合に使用します。
※表裏にはくり紙があります。

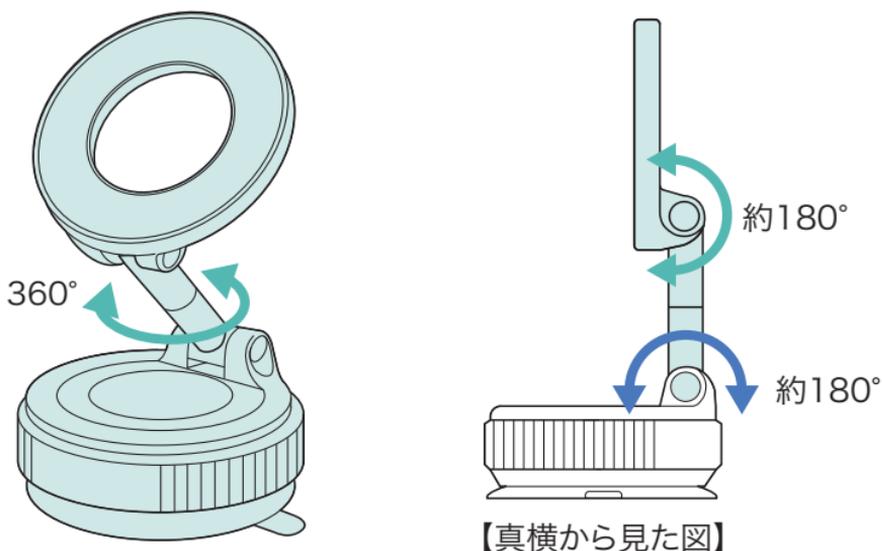
1.各部の名称とはたらき の続き

サイズ



可動範囲

アームは360°回転し、2ヶ所のヒンジはそれぞれ約180°回転します。

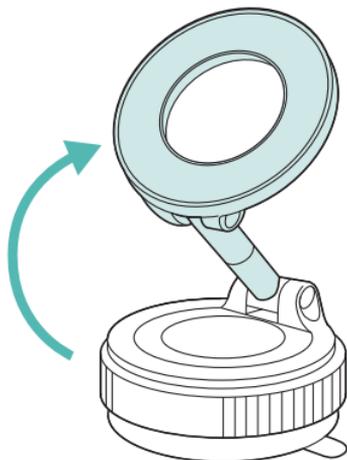
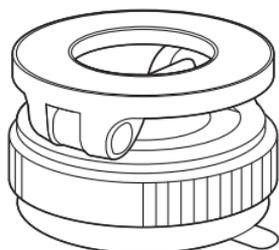


2.使用方法

設置方法

1.ホルダーを任意の形に開きます。

①ホルダー



車に取付ける場合はP.9をご確認ください。

2.ホルダーを設置する部分の汚れを付属のクリーナーで拭き取ります。

※設置場所は、なるべく凹凸がない平らな場所を選んでください。

④クリーナー



凹凸やシボのある面に取付ける場合はP.7をご確認ください。

吸着に適した表面:

アクリル、プラスチック板、メラミン板、金属板、ガラス、鏡、
釉薬仕上げのタイルなどの密閉性のある表面



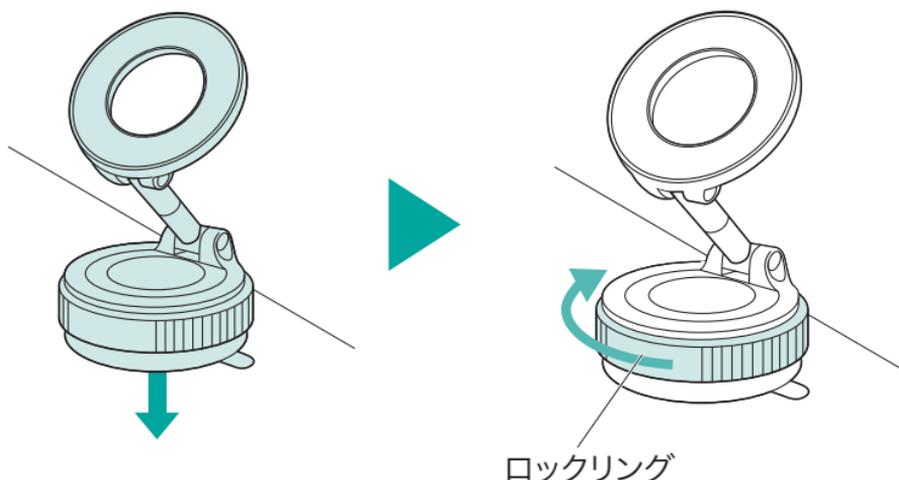
吸着に適さない表面:

コンクリート壁、大理石、花崗岩、木材、壁紙の壁、無釉タイル、
ひび割れのあるタイルなど、通気性のある表面

吸盤のサイズ(φ59.5mm)より小さい表面には吸着しないでください。

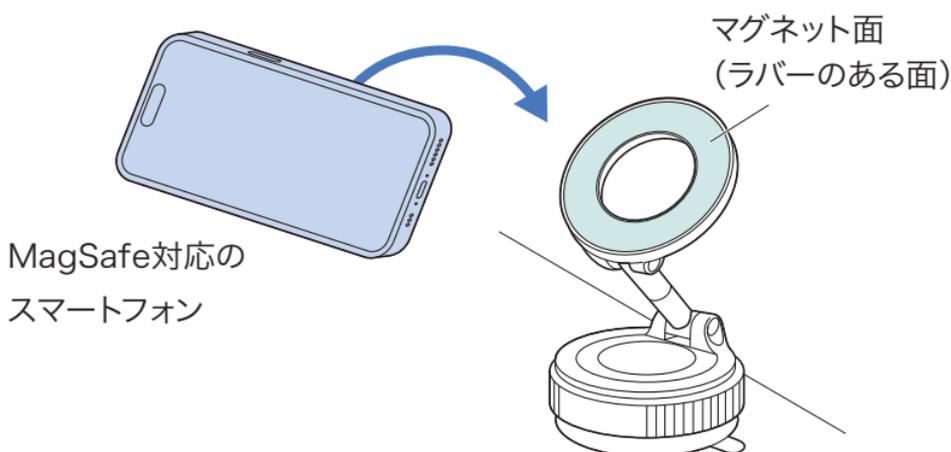
2.使用方法 の続き

3.ホルダーを設置場所に押さえつけ、ロックリングを時計方向に締めます。



MagSafe非対応の機器を取付ける場合は手順4の前にP.8をご確認ください。

4.MagSafe対応のスマートフォンをマグネットホルダーに近づけ、マグネット面がしっかりと磁力で固定される位置に取付けます。



ご使用前にスマートフォンがしっかりと取付けられていることを確認してください。

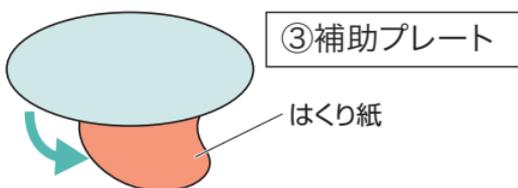
5.スマートフォンを任意の向きに向けます。



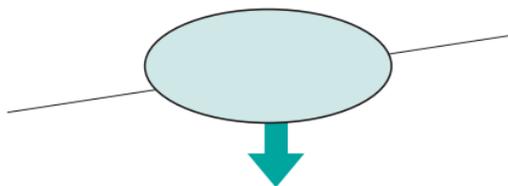
凹凸やシボのある面に取り付ける場合 (補助プレート使用時)

前ページ手順3の前に、以下を行ってください。

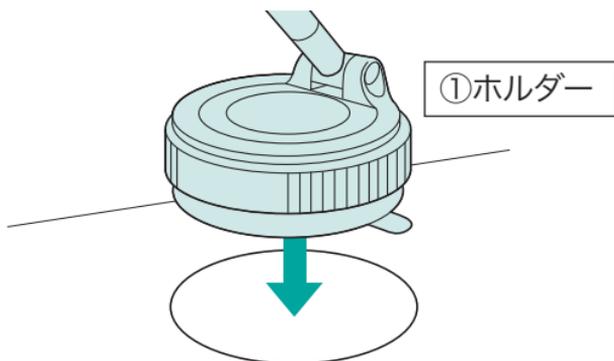
1.補助プレートのはくり紙をはがします。



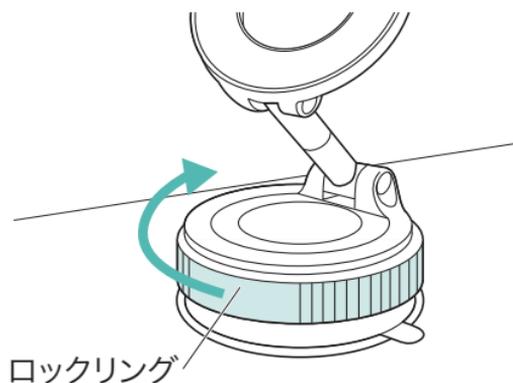
2.設置面に補助プレートを貼り付けます。



3.補助プレートにホルダーを押さえ付けます。



4.ホルダーのロックリングを時計方向に締めます。

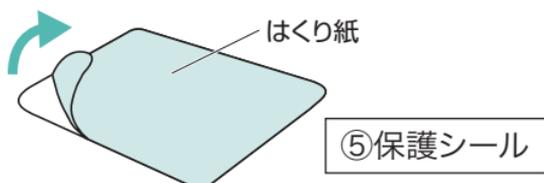


P.6 手順4へ

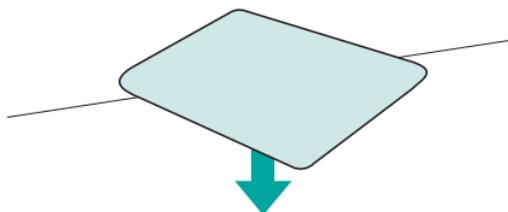
凹凸やシボのある面に取り付ける場合 (保護シール使用時)

前ページ手順3の前に、以下を行ってください。

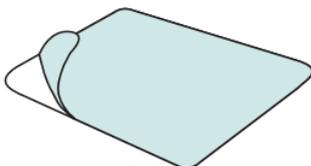
1.保護シールのはくり紙をはがします。



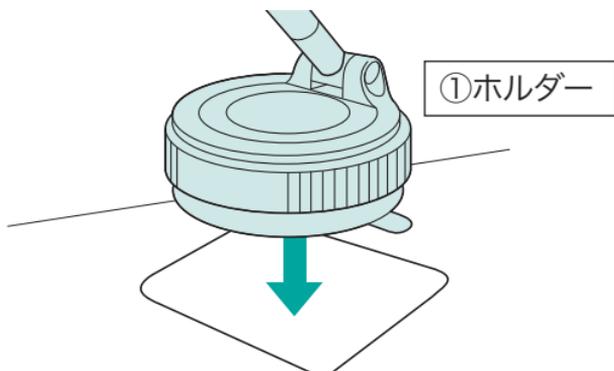
2.保護シールの粘着面を下にし、設置面に貼り付けます。



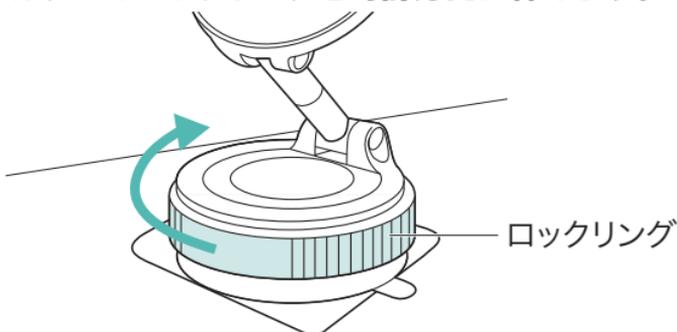
3.保護シールのはくり紙をはがします。



4.保護シールにホルダーを押さえ付けます。



5.ホルダーのロックリングを時計方向に締めます。

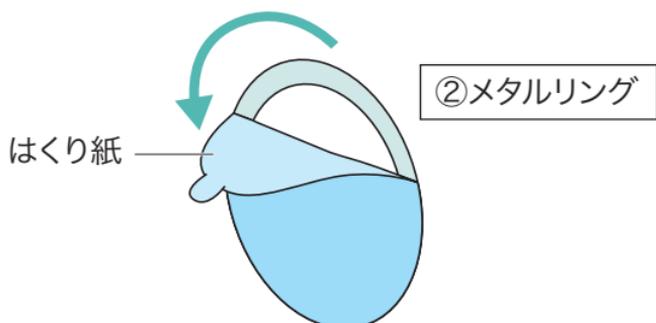


P.6 手順4へ

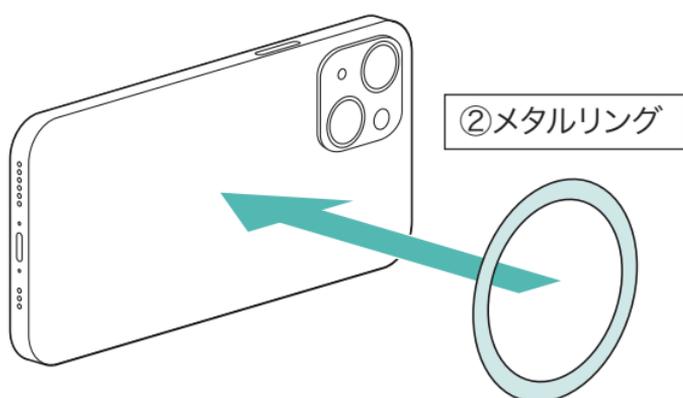
MagSafe非対応の機器を取付ける場合

P.6手順4の前に、以下を行ってください。

1.メタルリングのはくり紙をはがします。



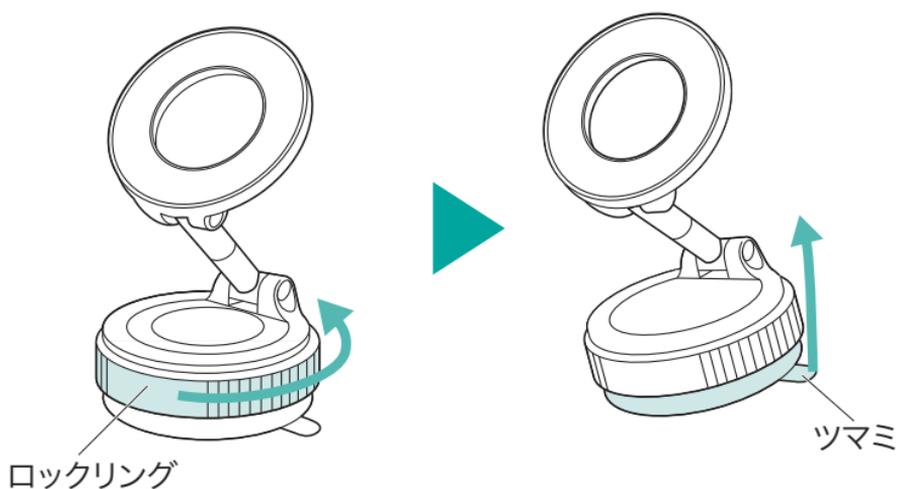
2.機器にメタルリングの粘着面を貼り付けます。



P.6 手順4へ

取外し方法

ロックリングを反時計方向に緩め、つまみを持ち上げることで取外すことができます。



3.車で使用する場合

⚠️ ご注意 (必ずお読みください)

- ※本製品を設置する前にダッシュボードの取付け面をきれいにしてください。汚れていると吸盤の吸着力が弱くなり、落下する恐れがあります。
- ※ダッシュボードの材質や表面仕上げによっては、吸盤の跡が残ることがあります。あらかじめご理解の上、ご使用ください。

- ・「P11.取付け位置について」を参照し、取付け位置を決めてください。
- ・ダッシュボードの材質が本革・スウェード・布張りなどの場合は表面仕上げを傷める場合がありますので取付けないでください。
- ・吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
- ・取付ける際にウインカーレバーやシフトノブ、スイッチ等の操作に影響がないかをご確認ください。またエアバッグ作動時に影響のない場所に取付けてください。
- ・車内の高温・低温状態が長時間続くと吸着力が低下し、脱落する恐れがあります。使用前に十分に固定されていることを必ず毎回確認してください。
- ・ダッシュボード上の平滑で水平な場所を選んでください。
- ・表面のシボ加工が粗い素材や指で押すと変形するような柔らかい素材には吸盤の吸着力が十分得られない場合があります。使用前に十分に固定されていることを毎回確認してください。

! 2019年12月1日の道路交通法改正により 「ながら運転」が厳罰化されました。

スマートフォンの保持、スマートフォンやカーナビの注視による交通事故が生じた場合の罰則が強化されました。違反点数と反則金が約3倍に引き上げられ、懲罰刑も重くなるなど、厳罰化されました。

車載ホルダーを使用することで、スマートフォン、タブレットの保持を防止できます。

- ※スマートフォンやタブレットの操作は必ず安全な場所に停止した上で行ってください。
- また、運転中の2秒以上の画面注視は絶対にしないでください。

- ※運転前に本製品および取付けた機器がしっかりと吸着・固定されているかを毎回必ず確認してください。

取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務付けられています。下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。

※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別途29条

<前方視界基準>

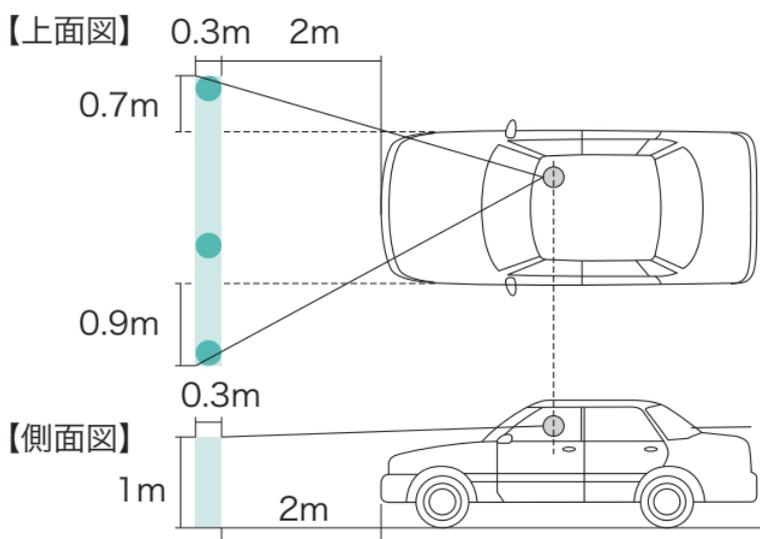
■対象車種

- (1)専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
- (2)車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

※下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。

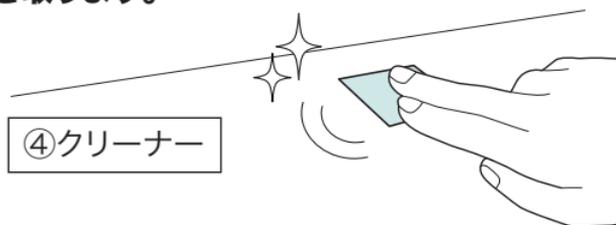


3.車で使用する場合 の続き

車へ設置する場合

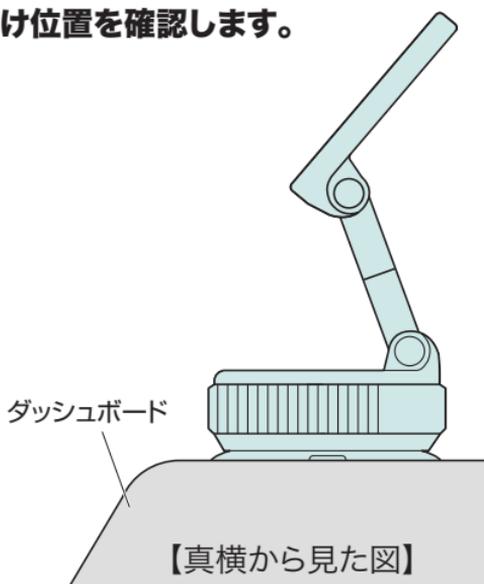
P.6 手順3の前に、以下を行ってください。

1.ホルダーを設置する部分の汚れを付属のクリーナーで拭き取ります。



- 本製品がしっかり取付けられるように、必ずダッシュボードの平らな面を選んでください。
- 吸盤全面が貼り付けられる位置にしてください。
- フロントガラス、側面ガラスには取付けないでください。
- 取付け面をよく脱脂してから取付けてください。

2.ホルダーをダッシュボードに乗せて、取付け位置を確認します。



凹凸やシボのある面に取付ける場合はP.7をご確認ください。

詳しくはP.4「可動範囲」をご覧ください。

P.6 手順3へ

4.仕様

設 置 方 法	吸盤部が貼り付くW70×D70mm以上の 平滑で水平な場所
耐 荷 重	約300g
サ イ ズ ・ 重 量	約W62×D62×H44mm(折りたたみ時)・約94g

5.対応機種、設置条件

対応機種

MagSafe対応iPhone、または、付属のメタルリングを貼り付け可能な約300g以下のスマートフォン

設置条件

滑らかでフラットな平面

6.警告・注意

絵表示の意味

 警告	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 禁止	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 指示	「指示」に従って実行しなければならない内容を示しています。

安全にご使用いただくためのご注意(必ずお守りください)

警告

-  **分解・修理・改造は絶対にしない。**
修理や改造、分解に起因する物的損害について、弊社は一切責任を負いません。
-  **誤った方法で設置・使用しない。**
本製品をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用したりしないでください。
通気性の悪い場所に設置しないでください。
-  **自動車運転中に本製品及び取付けた機器を操作しないでください。
必ず安全な場所に停車してから操作してください。**
-  **運転者の視界及び運転操作を妨害する位置や、エアバッグの動きを妨害する位置には設置しないでください。**
-  **対応機器以外の物を本製品に取付けしないでください。**
-  **本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。**
-  **本書の内容をお読みになり、充分理解した上で正しく設置してください。**
-  **日光で取付けた機器が熱くなる場合があります。
車内で長時間使用する際はご注意ください。**
-  **機器を設置したままで車内に放置しないでください。**

安全にご使用いただくためのご注意(必ずお守りください)



不安定な場所に置かない。

傾いた場所や不安定な場所に置かないでください。落下してけがや事故の原因になります。



薬物を使用しない。

ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解する恐れがあります。



用途以外には使用しないでください。



小さなお子様の手が届かないように本製品を設置してください。



可動部に手などを挟まないように注意してください。

7.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、販売店のレシートまたは領収書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)販売店のレシートまたは領収書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証規定は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 1年

※保証書は添付されていません。

※製品保証を受けるためにはレシートまたは領収書などが必要になります。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
CF/AJ/SM